

今こそ、患者・利用者・地域のみなさんの医療と介護、そして暮らしを守るために、
全職員の知恵と力を合わせて奮闘しましょう!!

茨城民医連・東日本大震災復旧ニュース

Vol.1 2011.3.16

～各事業所とも着実に復旧が進んでいます～

ガolin不足が深刻!! 往診・訪問・患者・利用者の送迎そして職員の通勤も困難に!

□城南病院・附属クリニック

- ・再来受付機が故障していますが、3/14は午前のみで100人を越える患者さんの診察を混乱なく進めることができています。
- ・医療材料関係は2週間分くらいのめどがたちました。
- ・カルテ庫は棚が倒れて入室できないほどになっています。
- ・エレベータが使用できないので、食事は職員が協力して運んでいます。
- ・人工呼吸器を装着している患者様がいたので計画停電が無くなりほっとしています。
- ・お風呂に入ることができない職員・家族のために吐玉荘のお風呂が利用できるようになりました。
- ・市内の保育園や学校が休みのため、職員の子どもたちの保育体制をとっています。
3/15は18人が楽しく1日を過ごしました。

全日本民医連・関東・北関東地協の支援で透析患者さんは全員無事転院することができました。

東京民医連：東葛病院8人、みさと協立病院8人、東京健生病院4人、立川相互病院4人

王子生協病院6人、中野共立病院1人、小豆沢病院5人、みさと健和病院1人

神奈川民医連：川崎協同病院3人

埼玉民医連：埼玉協同病院2人

*受け入れをお願いすると、すぐに各病院（千葉、群馬、山梨、京都、大阪、沖縄など）からご連絡頂きました。「遠方でも親戚があることもあるでしょう。その時はOKだから」と…とても心強かったです。

□水戸共立診療所

- ・天井が落ち、レントゲンの器械が使用できない状況ですが、外来診療を行っています。城南病院の放射線科の協力で、透視台で胸部レントゲンを撮影する設定をして行っています。薬は在庫の関係で1週間処方です。15日は30名以上が来院しました。
- ・訪問、電話かけに取り組んでいます。

80歳で独居の患者様に水とお米を届けました。夜が怖いと話していて、金子事務長に泊ってくれたらいいなあ～と。特に高齢者は不安な思いで暮らしています。

□あおぞら診療所

- ・通常診療を行っていますが、ガolin不足とJR常磐線の不通で職員の通勤が困難になっています。

□老健施設ナーシングホームかたくり

- ・通所系は「利用者様のくらしを支えることを最優先にしよう」と可能な限り継続しています。
- ・グループホームの食材の調達は、法人事務局が手配し新鮮な野菜、卵、肉などが届きました。
- ・老健は施設のダメージが大きく、上水道管とボイラーの圧力調整タンクの破損があり、水道復旧後2階居室に大量の水が噴出する現象が起きました。このことで暖房、給湯の能力に支障をきたしています。自家発電装置が故障しているため停電に対応できない状況です。

⇒入所2階の暖房を確保するため、暖房器具をお貸し頂ける方はいませんか？

□ケアハウス水戸

- ・ケアハウス水戸のボイラーの復旧のめどが立たない状況です。15日やっと全員の入居者様がお部屋に戻れました。水の供給が不十分なことと、浄化槽がダメになってしまったため、給食が大変になっています。食器を洗えないので「使い捨ての食器」を使用していますが、不足して困っています。

吐玉荘での入浴が可能です

吐玉荘さんのご厚意で、「ライフラインの復旧がまだでお風呂に入れない、交通機関やガソリン入手困難などの理由で家に帰っていない方」のために、入浴を受け入れて頂けました。

時間：午前8:00～午後10:00

料金：300円

*吐玉荘の受付カウンターに声をかけて支払ってください。

不在の場合もあるそうです、その場合は後日支払ってください。

ボディソープ・シャンプーは備え付けがあります。

《注意》

☆**翠清福祉会の方が使用する場合は**、「城南病院の職員です」と教えてください。

ご不明の点は県連中山までお問い合わせください。

☆普段は外来者の入浴は受け付けていません、ご迷惑にならないようお願いします。

